



ウトナイ中学校だより

ハシカブ



校訓：文武両道

学校教育目標：創造 自律 挑戦

令和8年6月26日（金）

第3号

学びの先にあるもの

～やってみようから成し遂げた快挙（未知の世界に挑む）～

苫小牧市立ウトナイ中学校長 山 岸 弘 昇

「サバ缶、宇宙へ行く」というテレビドラマをご存じでしょうか。このドラマは、福井県立若狭高校（旧・小浜水産高校）の生徒たちが、地元の特産品であるサバ缶を宇宙日本食として認証を受け、宇宙に届けるまでの挑戦（実話）をもとにつくられました。ドラマ化される前、私は上記の高校が取り上げられた別のドキュメンタリー番組を見たことがあったので、ドラマの元となるエピソードは知っていました。



サバ缶といえば私たちの身近にある保存食品ですが、宇宙食として認められるためには、無重力環境での液だれ防止や、宇宙での味覚の変化に対応した味付け、保存性や安全性の確保など、多くの技術的な課題を解決する必要がありました。生徒たちは葛粉を使ったとろみの調整や、味の検査を繰り返すことで、宇宙でも食べやすく美味しいサバ缶を完成させました。

この挑戦のすごいところは、約14年間にわたり、延べ300人以上の生徒が世代を超えて研究を引き継いできたことです。生徒の「やってみよう」から始まり、それが年月を経て関わった人たち共通の「夢」に変わり、探究活動中の様々な困難（ここでは省略）を乗り越えて、最終的に快挙を成し遂げました。現在の学習指導要領で掲げられている「主体的・対話的で深い学び」につながるものです。活動中は結果が出ずに悔しい思いをしたことも多かったと思いますが、やりがいも感じられる学びだったのではないかと思います。まさに**生きた学び**です。

いじめアンケート

～本校の状況について～

いじめの問題について、本校では毎月実施しているアンケート調査や生徒個々からの相談により、実態把握に努めております。下記は過日実施した「いじめの把握のためのアンケート」の集計結果です。本校の実態を知っていただくために掲載いたしますのでご確認ください。今回、質問1の「嫌な思いをしたことがある」と回答された7件については、全ていじめとして認知し道教委に報告しております。

いじめに関するアンケート集計結果（6月実施：回答率88.2%）

- 質問1** 今年4月から現在まで、質問2の選択肢のようなことをされて、嫌な思いをしたことがありますか？ **回答** ある7名 ない360名
- 質問2** 質問1で「ある」と答えた人について、どんなことをされましたか？
回答 ・冷やかしのからかい、悪口 4名 ・仲間はずれ、無視 1名 ・軽くぶつかる、遊ぶふりしてたかれる 2名
・ひどくぶつかる、たたかれる、けられる 2名 ・お金や持ち物をかくされたり、いたずれされる 0名
・はずかしいことや危険なことをされる、させられる 0名 ・メールやSNSでの悪口、仲間はずれ 0名
・卑劣なことを言われたり、身体を触られたり、性的な動画・画像を撮影・送信されたりするなど、性的な嫌がらせや性的な行為をされる 0名
- 質問3** 質問1で「ある」と答えた人について、今も嫌な思いをしていますか？ **回答** している4名 していない3名
- 質問4** 嫌な思いをした時の相談相手はだれですか？（複数回答可） **回答** ・学校の先生 161名 ・スクールカウンセラー 16名 ・友人 279名 ・家族 255名
・電話相談 9名 ・メール、SNS相談窓口 11名 ・だれにも相談しない 50名 ・その他 0名
- 質問5** 今年4月から今日まで、友人が嫌な思いをしているのを見たり聞いたりしたことがありますか？ **回答** ある16名 ない351名
- 質問6** 学校から配付されている「子ども相談支援センター電話相談紹介カード」を知っていますか？ **回答** 知っている330名 知らない37名
- 質問7** いじめはどんな理由があっても許されないことだと思いますか？ **回答** 思う323名 思わない12名 わからない32名
- 質問8** 学校の「学校いじめ防止基本方針」の内容（学校のいじめ防止の取組）を知っていますか？ **回答** 知っている275名 知らない92名

18日(木)6校時、「U-ミーティング」を実施しました。この教育活動は、生徒会執行部があらかじめテーマを設定し、全校生徒で縦割りの小グループをつくって話し合い活動を行うものです。毎年2回実施しており、第1回目はいじめ根絶の取組として「いじめを他人事として捉えないためには？」を



U-ミーティングのようす

テーマに、全校生徒が各教室に分かれ、執行部や学級委員を中心に進行役を務め、小グループ内の上級生が話し合いを牽引していました。活動を通じて生徒には次のような資質・能力が高まることを期待しています。これまで以上に**人との関わり方を意識して、大切にしてほしい**と思っています。

- ・相手を思いやり、心の痛みや嫌な気持ちを想像する力が高まる(＝**想像力、共感力**)
- ・いじめを自分たちの課題として主体的に考える(＝**当事者意識、自己指導能力、考える力**)
- ・おかしいと言える雰囲気、いじめを許さない雰囲気をつくる(＝**認め合う心、正義感**)

※本校では、いじめを認知した際『いじめ防止対策推進法』及び『学校いじめ防止基本方針』に基づき、個別に聞き取り調査を行い、その内容をもとに相手生徒からも事実確認を行います。その後、いじめの早期解消を図るべく指導を行ったうえでご家庭にもお知らせし、事後対応や再発防止に向けた協力をお願いしております。



また、重大事態に至る可能性がある場合は、教育委員会や警察署などの関係機関と連携し、早期解消、再発防止を図ります。「**たとえどのような事情があろうと、いじめは人権を侵害する行為(犯罪)であり、絶対に許されない**」との認識で対応いたします。いじめの根絶に向けた取組にご協力いただきますようお願いいたします。

中体連東胆振大会の結果

○卓球部

男子団体 3位 女子団体 3位

男子シングルス 鳥山くん 3位 内本くん ベスト 8
小林(威)くん 佐々木くん ベスト 16

女子シングルス

奥村さん 佐藤さん 柴田さん ベスト 16

○男子ソフトテニス部 団体 準優勝

ダブルス 島田くん・板本くん 7位
荒井くん・尾崎くん 9位

○女子ソフトテニス部 団体 準優勝

ダブルス 吉岡さん・木村さん ベスト 8
絹さん・熊野さん ベスト 8
田中さん・川村さん ベスト 16

○男子バスケットボール部 優勝

*上記チーム、団体、個人はすべて胆振大会出場です。

7月の主な行事予定

- 1日(水) 学校公開日(合唱の日)
- 2日(木) いじめ問題子どもサミット
- 6日(月) 2年宿泊研修(～7日)
- 10日(金) 漢検
- 16日(木) LGBT 出前授業(1年)
- 21日(火) 一斉委員会
- 22日(水) 大掃除
- 23日(木) 終業式 学習相談会
- 24日(金) 2、3者懇談会①
夏の講習会①
- 27日(月) 2、3者懇談会②
夏の講習会②
- 28日(火) 2、3者懇談会③